



玉水っ子

学校教育目標:自ら学び豊かな心で、未来社会をたくましく生き抜く児童の育成

～共感力 考動力 やり抜く力 の育成～



はつらつシニア教室にて

11月30日、玉名市文化センターで開催された「はつらつシニア教室」において「今、学校では」というテーマで話をしてきました。30名程度の方が参加されていました。はつらつシニア教室では主に次の2点を話してきました。

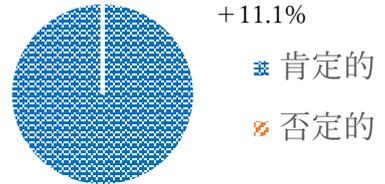
①6年生の全国学力学習状況調査のアンケート調査の結果(右図はその1つ)から、優しい気持ちを持ちやふるさとを愛する気持ちを持っている子供たちが育っていること。②保護者や地域の方による「登下校の見守り」「除草作業や剪定などの環境整備」「通学路の危険箇所の改修や樹木が生い茂っている場所の剪定を市や土地の所有者に相談し、改善していただいたこと」多くの方に支えられ、玉水小の子供たちが安全な環境で、のびのびと学校生活を送っていること。

他にも、「学校運営協議会や地域学校協働活動の取組」「天水中学校区小中一貫教育の様子」「共感力・考動力・やり抜く力の取組」も話しました。

多くの参加者の方が、うなずきながら聴いてくださっていました。また、いつの間にか私自身が「玉水小学校のすばらしさ」を自慢げに話していました。玉水小学校に勤務できて幸せだなあと改めて感じた「はつらつシニア教室」でした。

※「はつらつシニア教室」は、玉名市コミュニティ推進課が主催しています。生涯学習社会の構築や生きがいを目的として、65歳以上の高齢者の方を対象に、開催しているそうです。内容は、前期・後期各10回程度開催し、「今の学校の現状」「読み聞かせ」「地域探訪」「防災」「認知症サポート講座」「人権問題」「高齢者の消費問題」等の講座を行っているそうです。

人が困っているときは、進んで助けていますか?
全国肯定的回答の平均との差



「オレンジてんてんお話し会」と「読み聞かせ」

11月29日、「オレンジてんてん」の皆さんによるお話し会を開催しました。エプロンシアター、絵本読み聞かせ、ペーパーアート、大型絵本読み聞かせ、パネルシアター、お話、紙芝居など様々な方法で、子供たちを楽しませていただきました。1つ紹介しますと、1、2、3年生向けにエプロンシアターで朝食の大切さを面白おかしく話していただきました。朝食は1日の始まりに必要なエネルギー源です。朝食を食べないと体温も上がらず、元気が出ません。子供たちは、朝食の大切さを深く理解したと思います。

また、12月8日には、新型コロナの影響で3年間休止していた「読み聞かせ」も開催することができました。朝自習の時間を利用して、各学年の教室にお一人ずつ入っていただき、干支等季節に合った絵本、平和に関する絵本等を読んでいただきました。今後、1月12日、2月9日、3月9日にも来ていただきます。

それぞれの最後には、5、6年生の有志が作った玉水スワッグやリースをプレゼントしました。大変喜んでいただきました。



1月の行事予定

- 10日(火) 冬休み明け集会 (給食あり)
- 12日(木) お話し会
- 19日(木) 児童集会
- 30日(月) 児童集会
- 31日(火) 持久走大会 (学校へ行こうデー)

学校ホームページQRコード



2022年、大変お世話になりました。来年もよろしくお祈いします。

本年も残りわずかとなりました。4月から保護者の皆様、地域の皆様など沢山の方にご理解とご協力をいただきながら、教育活動に取り組んでまいりました。心より感謝申し上げます。来年の干支ウサギは、安全の象徴という意味があるそうです。また、飛躍や向上という意味もあるそうです。来年も安全・安心な学校づくりを進め、子供たちのさらなる飛躍と向上を目指して参ります。どうぞよろしくお祈いします。